

Title	言語文化学 Vol.8 学会の活動/会則
Author(s)	
Citation	大阪大学言語文化学. 8 p.192-p.195
Issue Date	1999-03-31
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/78058
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

学会の活動

平成 10 年 5 月 28 日 大阪大学言語文化学会第 14 回大会

〈研究発表会〉

黄 愛玲：日中対照「類似」にかかわる問題

遠藤裕昭：電子テキストを用いた音韻変化の追跡

— 14 世紀後期の英語の場合 —

〈講演〉

高岡幸一教授：ペトルルカの Il Canzoniere, XXII Sestina について

〈総会〉

活動報告

委員改選

新委員：

成田一（委員長）、井本秀剛、坂内千里、細谷行輝、

ヨコタ村上孝之、大谷朗、高木佐知子、板東美智子、堀井祐介、

宮西久美子、中道静香、河本雅一、翟宝霜、西岡山滋之、松尾慎

会計報告（次項の通り）

平成 10 年 10 月 29 日 大阪大学言語文化学会第 15 回大会

〈研究発表会〉

井原 綾：Twin-talk はなぜ形成されるのか

— 実態調査が示すもの —

金井美雪：ドイツ統一に伴う旧東西ドイツ人の言語的摩擦

松尾 慎：ブラジル日系人におけるバイリンガリズム

王 彩香：華僑エスニシティの多様性

— アンケート調査に基づいて —

瀬邊啓子：方方『武漢人』に見る武漢人

— 池莉「武漢話題」との比較を通して —

〈講演〉

郡司隆男教授：類人猿から人間へ

— 人間の言語とは何か —

平成 11 年 3 月 31 日『言語文化学 第 8 号』発行

〈査読者〉

井元秀剛、岩根久、浦啓之、大森文子、沖田知子、尾崎久男、
Karkavelas, William、北村卓、郡司隆男、小門典夫、坂内千里、
仙葉豊、田畑智司、津久井定雄、津田葵、中直一、中埜芳之、
西口光一、春木仁孝、日野信行、広瀬雅弘、深澤一幸、溝邊敬一、
三牧陽子、宮本陽一、森祐司、森住衛、山下仁、山田雄三、由本陽子、
ヨコタムラカミ・ジェリー、ヨコタ村上孝之、渡部眞一郎、渡邊伸治

《平成 9 年度会計報告》

(単位：円)

収 入		支 出	
学会費 及び 賛助金 (元教官より)	660,000	『言語文化学』第 6 号印刷代	420,000
『言語文化学』売上	1,000	『言語文化学』発送費	35,720
懇親会費黒字分	2,680	通信費	41,711
利子	1,591	消耗品費	12,453
前年度繰越金	896,895	交通費	300
		雑費	810
		次年度繰越金	1,051,172
計	1,562,166	計	1,562,166

平成 9 年度会計委員 宮西久美子

会計監査 (平成 10 年 5 月 28 日) 我田広之

仲田陽子

大阪大学言語文化学会会則

第1条 本会は大阪大学言語文化学会と称する。

第2条 本会の会員は次の2種とする。

1. 通常会員 大阪大学言語文化研究科および言語文化部の教官、大学院院生、大学院修了生で所定の会費を納めたもの。
2. 特別会員 元教官及び本会にとくに貢献したもの。

第3条 本会は会員の学術研究を促進するとともに、研究成果の普及をはかり、広く学術全般の進展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は前条の目的を達するために研究会を開催し、機関誌を発行する。

第5条 本会の会員は機関誌の配布を受ける。

第6条 本会は第3条の目的を達するために年1回、言語文化学会総会を開催する。

第7条 本会に次の役員をおく。

1. 会長及び委員、監事をおく。
2. 会長を言語文化研究科長、副会長を言語文化部長とする。
3. 委員は原則として教官より5名、大学院院生より5名を選出する。
なお別に事務担当をおくことができる。
4. 監事は2名とし、会計の監査にあたる。監事は会長が委嘱する。

第8条 本会に委員会をおく。

1. 委員は前条3の委員を持って構成する。
2. 委員会に委員の互選による委員長、企画・編集委員（若干名）、会計委員（若干名）をおく。
3. 委員会は本会の運営にあたる。

第9条 役員の任期は次の通りとする。

1. 会長及び副会長の任期は言語文化研究科長及び言語文化部長の任期に従う。
2. 委員の任期は1年とする。
3. 監事の任期は1年とする。

第 10 条 本会の経費は会員の会費及びその他の収入による。

1. 会費は付則の定めるところによる。
2. 本会の会計年度は 4 月より翌年 3 月までとする。

第11条 本会の事務局は大阪大学言語文化研究科内におく。

- 付則
1. 通常会員は会費として年間 3000 円を納める。
 2. この会則の改正は、総会において出席者の 3 分の 2 以上の賛同を必要とする。
 3. 本会則は平成 3 年 5 月 8 日より発効する。